

がっこう 学校だより

へんしゅうぶれんらくさき*
編集部連絡先

〒257-0025 秦野市落合500

TEL 0463(81)1429 FAX 0463(83)4118

ホームページ

<http://www.hadano-sh.pen-kanagawa.ed.jp/>



はだの
秦野らしさでともに歩む

ふくごうちょう みずかみ まさき
副校長 水上 正樹

秦野養護学校2年目となりました。昨年は6月にやっと学校が始まり、児童生徒の顔を見られるようになって、学校っていいなと感じていたことを思い起こします。

さて、学校に真新しい耕運機がやってきました。次の日には、さっそく畑を耕すのに大活躍しました。広い畑に植えられた玉ねぎは、農業指導講師の教えを受けて、E高等部農園芸班とG部門高等部の生徒の2チームに分かれて収穫しました。中には小玉もありましたが、立派な大玉、中玉の玉ねぎが取れました。

そして、昨年に引き続き、シチューやみそ汁などの具材として給食でたくさん使いました。新に収穫したグリーンピースもごはんに入って登場しました。

自分や仲間が育てた野菜が入った給食は、大好評で、野菜が好きになるきっかけにもなっています。秦野らしい食育の良い教材です。

また、今年は野菜の販売もスタートします。試しに、校内で職員相手に玉ねぎを販売してみると、売れる度に生徒の目がキラキラ輝いていました。



じっしゅう
実習に寄せて

きょうちょう あきくら くみこ
教頭 朝倉 久美子

6月4日、高等部の実習壮行会がありました。これまでの授業で十分準備をしてきてはいるものの、普段の学校生活と違うことをしたり、違う場所にひとりで行ったりというのはドキドキします。生徒たちの発表を聞き、彼らの緊張感が伝わってきました。私も、何かを始めるときやいつもと違うことをするとき、いつもと違う人と会うときというのは緊張します。幾つになっても同じです。

「緊張」を英語で言う「テンション」、引っ張る力という意味でもあります。「プレッシャー」ということばもあります。こちらは押しつける力という意味でもあります。安定している状態から、引っ張られたり、押し付けられたりするの嫌な感じがするものです。

でも、こうした見えない力の作用はマイナスだけではなさそうです。先週、実習前の授業を見学しましたが、生徒たちは先生の説明をいつも以上にしっかり聞き、わからないことを積極的に質問していました。いつもと目の輝きが違いました。頑張る気持ちが現れていました。適度なテンションやプレッシャーが生徒たちを変えてくれていました。緊張するのはいい加減にやっていないという証拠ですね。

実習は高等部ですが、これまで積み上げてきた学習の成果を出しましょう。また、新型コロナウイルス感染症の心配もあるなかで、このように実習をさせていただく機会を与えていただきました会社や事業所の皆様に感謝申し上げます。ご家族の皆様はもとより、

ご協力いただいている職場の方々、他部門他学部の後輩の皆さんや職員一同、みんなで応援しています。



A

A課程は現在、在籍が小学1年生1名です。病棟から毎日元気に登校し、国語、算数、生活、音楽、体育、図画工作、道徳などの各教科にとりくんでいます。

生活科の授業では学校探検をして、体育館などの特別教室をめぐるしました。校内で出会う先生たちの名前をいち早く覚え「OO先生、あそぼー」と話しかけるほど学校になじんでいます。

体育の授業ではトンネルくぐりなどのサーキット運動や「忍者の修行」遊びで走ったり跳んだりしています。図工の授業では油粘土で「たこだよー」など、説明しながら作品を次々と作り出すなど、時間を忘れて夢中で制作をしていました。「いろいろならべて」という単元では沢山の色紙やペットボトルキャップを並べて構成しました。森や海の生き物など空想をふくらませ、教室の床いっぱいに素敵な世界を展開させていました。



今は、日課として朝顔の鉢に毎朝「大きくなあれ」と話しかけながら、水やりに励んでいます。

C

かもめ学級の授業の様子

理科では、『物の溶け方』や『物質を加熱したときの変化』の実験を行いました。

『物の溶け方』では、塩と片栗粉をそれぞれ別のビーカーの水に入れてかき混ぜて見比べ、「水に溶けた」と言えるのはどういう状態なのか確認しました。また、食塩水を熱して塩を取り出す実験にも取り組みました。



『物質を加熱したときの変化』では、砂糖に水を加えて熱し、重曹を加えてカルメ焼きを作りました。カルメ焼きを割ると、中には小さな穴がたくさん。甘い匂いにおなかを空かせつつ、「重曹を加えると生地がふくらむのは…」と考えを深めていきました。

教科書や動画では感じ取れない熱やにおいを感じながら、目の前で物が変化していく様子に、子どもたちは目を輝かせて取り組んでいました。

G

今年度、G部門には小学部に新1年生1名が入学し、小学部・中学部・高等部、あわせて20名で新たなスタートを切りました。先日、G部門集会で、『新入生歓迎会』を行いました。久しぶりのG部門全体集合でみんな大盛り上がり！！友だちの発表や司会の先生たちのパフォーマンスに瞳をキラキラ輝かせながら喜んでいました。これからも学部や学年の枠を超えたかかわりを大切にしながら、学校生活を楽しくしていきます♪

